

会 場/クロスパルにいがた4F(映像ホール) 新潟市中央区礎町通3/町2086番地 主 催/国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所(入場無料)

基調講演要旨

「新湊大橋の耐風対策」

伏木富山港(新湊地区)臨港道路東西線(新湊大橋)において、完成間際から桁の渦励振による鉛直振動またレインバイブレーションと思われるケーブル振動が発生した。

風による振動現象や制御技術の概説とともに、委員会で検討した発生振動の制御対策について講演頂きます。

講師プロフィール

講師:

長岡技術科学大学名誉教授 長井 正嗣 氏

[伏木富山港(新湊地区)臨港道路東西線技術検討委員会 委員長]

略歴: 1971年(S46)

大阪大学工学部土木工学科卒業

1973年(S48)

大阪大学大学院工学研究科修士課程土木工学専攻修了

1973年(S48)

川崎重工業(株)

1988年(S63) 1996年(H8) 長岡技術科学大学助教授

19904(00)

長岡技術科学大学教授

2013年(H25)

長岡技術科学大学名誉教授

受賞学術賞:

1977年(S52)、2001年(H13)、2006年(H18)、2010年(H22)

土木学会田中賞(論文部門)

2007年(H19)

閉会

新潟日報文化賞(産業技術部門)

2010年(H22) 土木学会論文賞

プログラム

12:50 開場

13:20 挨拶 新潟港湾空港技術調査事務所長 春木芳男

13:25~14:30 基調講演

・「新湊大橋の耐風対策」

14:30~15:00 報告

「斜め入射波による護岸越波実験について」

新潟港湾空港技術調查事務所 設計室 調查第二係長 田中 純壱

15:00

申込方法

定員: 150名(先着順)

申し込み: FAX、はがき、Mailで裏面の内容をお送りください。

〆切: 9月20日必着

●住所 : 〒951-8011 新潟市中央区入船町4丁目3778番地

●FAX: 025-227-1205 ●Mail; gichoinfo@pa,hrr,mlit.go.jp 問い合わせ先: 新潟港湾空港技術調査事務所 調査課 025-222-6115(代)

新潟港湾空港技術調査事務所の役割 未来へ導く確かな技術

〈未来に向かう技術開発〉

- ■空港や海岸などの環境を守るための技術開発
- ■コスト縮減につながる新設計手法の確立
- ■港などの構造物保全のための技術開発 〈港の安全のために〉

- ■安全施工のための技術開発

〈人々の暮らしのために〉

- ■人々の暮らしを支える物流拠点となる港などの設計
- ■だれもが使いやすく、安全で親しまれる公共施設の設計

〈海を知るために〉

- ■航行安全・海洋環境保全のための作業船の整備 ■港の整備に必要不可欠な波などのデータベースの管理・活用
 - ■波や港の構造物などに関する調査・実験

会場までのアクセス

JR新潟駅万代口より

●徒歩 20分程度 ●バス 古町方面行き 礎町または本町下車 徒歩3~5分



第14回 新潟技調 講演会

申込用紙

下記の事項をFAX・はがき・Mailでお送り下さい。

氏 名	住所または所属会社名	電話番号
	〒	
	〒	
	₹	

(個人情報は、本講演会の開催目的以外には使用しません。)

FAX: 025-227-1205

Mail: gichoinfo@pa.hrr.mlit.go.jp